

2026年4月27日

株式会社 千葉銀行

エネグローバル株式会社向け

「ちばぎんリーダーズローンNEXT」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、エネグローバル株式会社(代表取締役 李 力欧、本社:東京都千代田区)に対して、「ちばぎんリーダーズローンNEXT(環境設備型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんリーダーズローンNEXT(環境設備型)」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、地球温暖化をはじめとした環境問題の解決に貢献する融資制度です。

貸出先のエネグローバル株式会社は、太陽光発電所の開発の全工程を自社で行う、地域密着型のデベロッパーとして、「次世代のためのエネルギーを創る」という理念を掲げ、開発・発電事業を手掛けています。2014年の創業以降、東京近郊にあって遊休地が多い茨城県を中心に太陽光発電所の開発を中心に進めており、保有する太陽光発電所は205件(2026年2月時点)、その設備容量は175.7MW(同)に達しています。近年、太陽光発電事業とのシナジーが見込める系統用蓄電池など分散型エネルギーシステムの開発事業にも取り組んでおり、特定卸供給事業者として経済産業省にも届け出されています。

今回、同社が調達した資金は、埼玉県狭山市、および静岡県裾野市にそれぞれ設置する高圧系統用蓄電池事業所の蓄電池システムの導入費用、土地購入、地盤整備・造成費などに全額充当されます。本系統蓄電池事業は、「需給調整市場」において出力調整可能な火力発電等の代替としての調整力に、「容量市場」において再生可能エネルギーの拡大と化石燃料由来のグリッド電力発電量を代替する供給力にそれぞれ活用されることを通じて、環境改善効果(二酸化炭素排出量削減効果)を発揮し、低炭素社会の実現に貢献します。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	エネグローバル株式会社
契約締結日	2026年3月
融資金額	①埼玉県狭山市:330百万円 ②静岡県裾野市:369百万円
融資形態	証書貸付
資金用途	系統用蓄電池事業所建設資金
第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

以上